

十八中だより



令和8年(2026年)年6月5日
DAI-JUHACHI JUNIOR HIGH SCHOOL 第2号
豊中市立第十八中学校 校長 三輪穂久登

【6月生徒集会の話～自分の限界を決めていませんか?～】

みなさん、今日は「ノミのジャンプ」についてお話しします。

ノミは体長1センチメートルにも満たない、数ミリメートルほどの小さな虫です。

犬や猫の体毛にすることがあります。実はこのノミなのですが、30cmくらい跳べるジャンプ力があります。

これはノミの体長のおよそ150倍のジャンプ力になります。

私の身長で例えますと、私は身長が170cmなので、その150倍は255mになります。

30階を越えるタワーマンションの屋上までジャンプできるほどになります。

私にタワーマンションを飛び越えるジャンプ力・・・? ノミは驚くべき能力の持ち主ですね。

そのノミになのですが・・・

コップに入れます。もちろん、飛び跳ねて簡単にコップから出ていきます。しかし、そのコップにふたをします。ノミは飛び跳ねて、ふたにぶつかります。何度も何度も繰り返していくうちにふたにぶつからない高さまでしか飛び跳ねないようになるのです。

そして、コップのふたを取っても、ふたがあったときの高さしか跳べないようになってしまいます。

では、元のジャンプ力を取り戻すことはできないのでしょうか?

出来るとするならば、どうすればいいのでしょうか?

その答えは、150倍の高さが跳べるノミを同じコップに入れてあげるのです。

そうすると、跳んでいる仲間の姿を見て、昔の自分を思い出したのか、よし自分もチャレンジしてみようと思ったのか、再び跳べるようになるそうです。

みなさんは

何かに取り組んでいても、すぐに「自分にはできない」とあきらめたり、やめてしまうことはありませんか。取り組む前から「自分にはできない、むずかしい」とやろうとしないことはありませんか。

すぐに自分の能力にふたをしなideてください。

すぐに自分の限界を決めてしまわないでください。

自分の可能性を信じてチャレンジしてみてください。

たとえうまくいかなかったとしてもチャレンジすることで経験として自分にプラスになることがあります。

どうか十八中生のみなさんには、

かんたんにあきらめない人になってほしい。

自分の可能性を信じる人になってほしい。

勇気をもってチャレンジできる人になってほしいと願い、今日の話を終ります。